

# ふらの農業委員会だより vol.42

令和4年1月

【発行】富良野市農業委員会  
電話 0167(39)2323  
FAX 0167(39)2331

## ★主な内容

- 新年挨拶（1ページ）
- 活動報告（2・3ページ）
- 農業者年金（制度変更）
- 総会予定日・賃貸料一覧
- ふらの未来農業 EXPO・アグリ・パートナー協議会イベントのお知らせ（4ページ）

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましてはご家族お揃にてご健勝で新年を迎えられましたことに心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、2年目になる新型コロナウイルス感染症による長期間における行動制限や自粛等により多くの業界において経済的打撃を受け、一昨年同様我慢を強いる年となっていました。抗体免疫力増強を目的に医療従事者からワクチン接種が開始され、多くの国民が2回の接種を完了しました。その結果、新型コロナウイルス感染症の発症に一定の効果が見え始め、昨年11月頃から行動制限緩和がなされ、徐々にではあるが、経済活動も取り戻し始めてきました。新たな変異株も確認され、まだまだ油断できない状況ではありますが、これまでに実践した自粛・消毒・マスク着用等の感染予防対策の継続が必要不可欠であります。また1年遅れで2020東京オリンピック・パラリンピックも開催され、若い日本人選手のメダル受賞に多くの国民が感動をいたしました。

富良野地方の農業においては、3月に爆弾低気圧の影響による大雪でメロンを中心に水稲・アスパラ等のビニールハウスが多数倒壊する災害が発生いたしました。行政・JA等の支援の結果、この災害を理由に離農者が発生しなかった事が何よりの救いでありました。その後は融雪も近年になく順調に進み、そのおかげで春耕作業も比較的順調に進みましたが、5月には長雨、更に7月には高温と大干ばつの影響で多くの農産物の生育に多大な被害が発生し、収穫期においても悪天候が続くなど苦労の多い年でありました。今後は、燃料高騰による運賃コスト上昇、海上コンテナ不足と貨物船減便による農産資材の入荷遅延、資材価格改正による資材価格上昇が課題となり、リン鉱石や農業資材を始め多くの日常生活用品を中国に依存している日本にとって政治外交の手腕を試される事になるでしょう。

また、次年度からの水田活用直接交付金の見直しにより、近い将来交付金は減額・廃止される方向になり、今後は農地価格評価においても見直しが必要になると考えます。

富良野市農業委員会といたしましても、上川地方連や北海道農業会議を通じて政府等へ要請活動を従来通り継続し、今後も意欲ある担い手への農地集積、農地パトロールの強化、農業者年金への加入促進等、関係機関と連携強化していきます。

結びに、皆様方がご健勝で稔り多い1年になりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



## 会長挨拶

富良野市農業委員会

会長 及川 栄樹

# 活動報告

昨年度に引き続きコロナ禍の影響で、予定されていた道内研修、富良野地方アグリ・パートナー協議会主催によるサマーセミナー等多くの事業が中止になりました。活動が制限される中でしたが、4月以降の主な活動状況を報告します。

## ▼市議会議員と意見交換

.....8月17日

「議会とまちづくりトーク」の場に於いて市議会議員の皆様と意見交換会を行いました。テーマを「農地の生産性向上の



ための施策とその保全保護対策について」とし1時間半の日程で富良野農業の現状と問題点、課題について話し合いました。

最初に農業委員会の及川会長より富良野農業の歴史と各地域の特色や現在に至るまでの経緯などの詳しい説明があり、地域実情も踏まえ農地の生産性向上のために基盤整備の重要性、機械の大型化による道路拡幅の必要性について話し合いました。次に近年増加傾向にある鳥獣被害について色々な意見が飛び交い今後の対策に向けて協力をお願いしました。その他新規就農者の受入れ体制について、就農条件等の募集要件の緩和や住宅問題など話し合いました。大変有意義な意見交換会を実施出来たと思います。

市議会議員の皆様にはコロナ禍により観光業や飲食業など農業以外の産業が切迫している中、農業にも目を向けていただき18名全員の出席を賜り本当にありがとうございました。

## ▼市長部局と合同で作柄調査を実施

.....8月24日

コロナ禍の現状を考慮して、マスクやフェイスガード、除菌ウェットティッシュ等感染対策を万全に、農業委員21名、事務局3名と、昨年と同様に市長



の作況調査と合同という事で、北市長と経済部3名、普及センター2名と共に市内の各地を回って調査を行いました。

調査前に普及センターより今年の気象動向と作育状況の解説を受けて出発しました。午前には上御料の西瓜農家、上五区の玉ねぎ農家、西扇山のブロッコリー農家を回り、午後からは北布礼別の大根農家、麓郷の各作物、老節布のミニトマト農家、東山の人参農家、山部のメロン農家、水稻農家をそれぞれ視察しました。

過去に例を見ない猛暑と少雨、特に地域によっては7月の降雨がほぼゼロの所もある中、どの作物も作況は落ち込んでいて、各農家の皆さんが非常に苦

心されながら管理されてきたのを拝見しました。せめてこの後の収穫時期に天候に悩まされる事が無いよう祈りつつ、この日の視察を終えました。

## ▼市長へ意見書を提出

.....9月10日

市役所の会議室を借り市長へ農業農村振興施策に関する意見書の提出と意見交換を行いました。

意見書は農業委員会の農政部会の中で提案された内容を議論し提出しました。

その後の意見交換では、新型コロナウイルスへの対応をはじめ、近年被害が増えている鹿やアライグマなどの鳥獣害対策





や、農村の環境整備、担い手育成や農家の空き家問題などが議論されました。

また、新規就農者の研修品目を増やすことや第三者継承の取り組みなどが話し合わせ、地域の受け入れ態勢の整備の難しさを考えさせられました。

意見交換が進むにつれ、話に上がってくるのは自分たちの地域の問題でした。

農業委員から年々深刻になってくる鹿やアライグマなどの農作物被害の状況や農業機械が大型化したため、通行できない道路や橋があることなどを説明し、市長も国の事業で対応できるものがあれば進めていく考えでした。

そして現在増えつつある離農した農家の空き家問題については、今後の農地の売買になる問題なので、速やかに解体する助成金を提案しましたが直接的な支援は難しいとの回答でした。

しかし、放置された空き家が農地の集約化に影響をもたらしている現状を理解していただきたい事と、どう対応できるかが今後の課題に出来たことから、とても有意義な意見交換となりました。ぜひ今後も続けて行って欲しいと考えます。

### ▼農地パトロールを実施

農業委員会では、農地利用の総点検、遊休農地の実態把握と発生防止、解消指導と違反転用発注防止及び早期発見、是正対策のため、「農地パトロール」に取り組んでいます。

なお、農地利用状況調査の際には「荒廃農地の発生解消状況に関する調査」も実施しています。

農地パトロール実施により農地保全の難しさや重要性など再度確認する事が出来ました。

富良野全体を見て各地域によつて多種多様な問題が有ります。例えば、山中や山際の農地では、鹿、熊、アライグマなど害獣の被害により、農地保全の



困難さや、市街地（居住地生活圏）付近の農地維持、道路、河川の開発による立地の問題であつたり、水田は、用水路区画改良整備状況など、畑では、傾斜地や暗渠整備（湿害）など、現地を見て感じて適正な判断をする上で大変重要な事だと思えます。農地パトロールを通して、委員全体で富良野農業の発展を目指したいと思えます。

今後とも農業者、地権者のご理解、ご協力を宜しくお願いいたします。

### ▼農業公社の事業について研修会を受講………11月26日

文化会館大会議室において、北海道農業公社が実施する事業について（農地の有効活用）の



## ★農地を相続したら★

法務局での相続登記が必要です。

その後、農業委員会への届出も必要となります。(司法書士等に相談してください。)

研修会が開かれました。始めに農村施設事業、農用地開発事業について説明がされ、続いて農地中間管理事業および農地保有合理化事業についての説明がありました。

農地中間管理事業では農地の賃貸をスムーズに行っていくために、借受希望者の公募を行っておりより多くの方の借受希望者登録をしていただきたい。そのことで農業機械や施設の導入支援、生産基盤整備の支援を受ける場合に有利になると言うことで、是非活用していただきたいとのことでした。

# ふらの未来農業EXPO2021開催 農業のデジタル変革がテーマ 生産現場・雇用環境・品質管理をカイゼン

## ●省力化・効率化に向けたデジタル技術の現在地

市では「富良野農業3つのカイゼン」と題して、主に業務改善・経営改善を中心としたフォーラム及び研修会を行ってきました。本年度は労働力の減少を解決するためのスマート農業などデジタル技術に焦点を当て、8日間にわたる日程で開催しています。

11月11日（フラノマルシェ2タマリーバ）は、「農業・農村のデジタル変革」をテーマにフォーラムを開催。専門家による基調講演や先進的な取り組みを紹介する中で、「複合産地を維持していくためには、その地域にあったスマート農業技術の組み合わせを考えることが必要であること」などについて学びました。

また、研修会を6講座開催。その中でも特に、土づくりやセンシング、そして自動収穫など現場に近い技術をテーマにした「生産現場の改善ゼミ」は関心度が高く、多くの農業者の方々が聴講していました。



## ●ふらの未来農業ゼミナール ～鳥獣害対策ゼミ～

テーマ「北海道のアライグマ対策について」

■とき 1月21日(金)

13:30～15:00

■ところ 富良野文化会館大会議室

## ▼講師



北海道大学大学院獣医学研究員環境医科学講座 野生動物学教室助教  
佐鹿 万里子

## ▼講師プロフィール

2006年 酪農学園大学獣医学部卒業（獣医師免許取得）、20011年岐阜大学大学院連合獣医学研究科 博士（獣医学）取得、2004年に北海道内で活動する研究者を中心に「アライグマ研究グループ」を立ち上げ、人間が引き起こしてしまったアライグマ問題を解決するために、様々な活動を行っている。

※柵やワナの展示も同時開催！

【参加無料】

## ○ 富良野地方アグリパートナー協議会からのお知らせ

開催場所：富良野市

ウィンターフェスティバル 2月19日(土)～20日(日)開催

# 出合いのチャンスに！ 踏み出そう一歩

令和4年2月19日(土)から20日(日)の2日間、婚活イベント、ウィンターフェスティバルを開催致します。

概ね40歳くらいまでの独身女性に参加を呼び掛け、幅広い年齢層の独身男性に対応したイベントです。

ゆったりとしたスケジュールにより楽しみながら、そして会話がはずむ内容の交流会です。この機会に応募してみませんか！

- 応募締切り…2月10日(木)
- 定員…富良野市内で4～6名程度(概ね45歳までの独身男性)
- 参加費……5,000円
- 応募頂いた方には内容等の説明に担当者がお伺い致します。

※女性の応募状況により参加調整をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

お問い合わせ・お申込みはこちらから ☎ 0167-39-2323

富良野市農業委員会事務局 富良野地方アグリパートナー協議会



# 農業者の皆さん、 老後の備えは万全ですか？



老後生活は、こんなに長い！

65歳からの平均余命は・・・

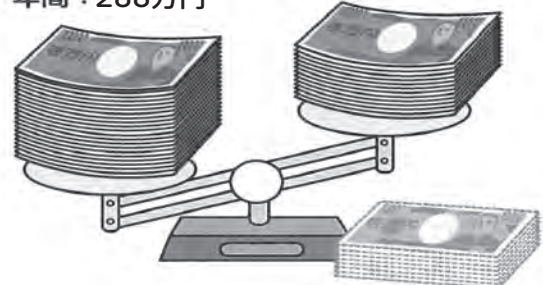


老後生活は、こんなにお金がかかる！

夫婦2人の場合

老後の家計費  
年間：288万円

国民年金だけでは・・・  
年間：156万円



年間：132万円(1か月あたり約10万円) **不足**

## 農業者年金は老後生活をはがっちりサポート

### 農業者年金のメリット

- 少子・高齢時代に強い積立方式の年金！
- 終身年金で80歳までの保証付き！
- 支払った保険料は全額社会保険料控除！
- 手厚い政策支援！ 保険料に国庫補助も

～農業者の方なら広くご加入いただけます～

一定の要件を満たす方に月額最高1万円、  
通算すると最大で216万円

公的年金  
ならではの  
税制上の  
優遇措置

### 農業者年金の試算額

| 加<br>入<br>年<br>齢 | 納<br>付<br>期<br>間 | 試 算 額 |                  |
|------------------|------------------|-------|------------------|
|                  |                  | 性 別   | 保険料2万円<br>保険料3万円 |
| 20歳              | 40年              | 男性    | 91万円 136万円       |
|                  |                  | 女性    | 79万円 118万円       |
| 30歳              | 30年              | 男性    | 60万円 90万円        |
|                  |                  | 女性    | 52万円 78万円        |
| 40歳              | 20年              | 男性    | 35万円 53万円        |
|                  |                  | 女性    | 31万円 46万円        |
| 50歳              | 10年              | 男性    | 16万円 23万円        |
|                  |                  | 女性    | 14万円 20万円        |

※この試算は、65歳までの付利率が2.30%、65歳以降の予定利率が1.55%となった場合の試算です。  
付利率2.30%は農業者年金において期待される運用収益をもとに設定した率、予定利率1.55%は農林水産省告示（H21.4.1施行）により定められている率です。

### 保険料支払いによる節税効果の試算（所得税・住民税）

| 税 率    | 保 険 料 の 額 が          |                      |                          |
|--------|----------------------|----------------------|--------------------------|
|        | 月額2万円<br>(年額24万円)の場合 | 月額5万円<br>(年額60万円)の場合 | 月額6.7万円<br>(年額80.4万円)の場合 |
| 15%の場合 | 36,000円              | 90,000円              | 120,600円                 |
| 20%の場合 | 48,000円              | 120,000円             | 160,800円                 |
| 30%の場合 | 72,000円              | 180,000円             | 241,200円                 |

●各欄の金額が節税効果で、保険料支払い後も適用される税率に変動がないものとして試算しています。

老後の備えは、  
**農業者年金**で安心！

## 農業者年金がさらに便利になります！

～より加入しやすく・生活設計に応じた年金受給～

- ポイント 1** 令和4年1月から  
若い農業者が加入しやすいよう保険料が引き下げられます（35歳未満の方は、月額1万円から加入できます）
- ポイント 2** 令和4年4月から  
農業者年金の受給開始時期の選択肢が広がります  
(年金の受給開始時期を、ご自身で選択できます) ・農業者老齢年金:65歳以上75歳未満  
・特例付加年金:65歳以上(年齢上限なし)
- ポイント 3** 令和4年5月から  
農業者年金の加入可能年齢が引き上げられます（60歳以上65歳未満の方も加入できます）

詳しくは… **農業者年金基金** **検索** <https://www.nounen.go.jp>



富良野市年金協議会（事務局：富良野市農業委員会事務局）では農業者年金の加入推進活動を行っています。  
ぜひ、これを機会に加入をご検討ください。

## 令和4年度 富良野市農業委員会総会 開催予定日

※開催日・開催場所については変更になる場合があります。

| 委員会議案提出期限       | 農業委員会総会      |                |
|-----------------|--------------|----------------|
| 令和4年 1 月11日(火)  | 第623回農業委員会総会 | 令和4年 1 月21日(金) |
| 令和4年 2 月14日(月)  | 第624回農業委員会総会 | 令和4年 2 月25日(金) |
| 令和4年 3 月11日(金)  | 第625回農業委員会総会 | 令和4年 3 月25日(金) |
| 令和4年 4 月 8 日(金) | 第626回農業委員会総会 | 令和4年 4 月21日(木) |
| 令和4年 5 月10日(火)  | 第627回農業委員会総会 | 令和4年 5 月20日(金) |
| 令和4年 6 月10日(金)  | 第628回農業委員会総会 | 令和4年 6 月23日(木) |
| 令和4年 7 月12日(火)  | 第629回農業委員会総会 | 令和4年 7 月26日(火) |
| 令和4年 8 月10日(水)  | 第630回農業委員会総会 | 令和4年 8 月23日(火) |
| 令和4年 9 月 9 日(金) | 第631回農業委員会総会 | 令和4年 9 月27日(火) |
| 令和4年10月12日(水)   | 第632回農業委員会総会 | 令和4年10月25日(火)  |
| 令和4年11月10日(木)   | 第633回農業委員会総会 | 令和4年11月25日(金)  |
| 令和4年12月 9 日(金)  | 第634回農業委員会総会 | 令和4年12月23日(金)  |

農地の転用(一時転用を含む)・売買・賃貸借等は許可が必要です。  
農地関係の手続きについては、お近くの農業委員または事務局までお問い合わせください。

## 富良野市の農地賃借料情報

令和3年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当り)は、以下の通りとなっています。

### 【田(水田)の部】

| 締結(公告)された地区名 | 平均額    | 最高額     | 最低額    | データ数 |
|--------------|--------|---------|--------|------|
| 富良野西部全域      | 9,900円 | 12,000円 | 2,800円 | 18件  |
| 山 部 全 域      | 3,700円 | 5,000円  | 2,400円 | 18件  |
| 東 山 全 域      | 2,800円 | 4,000円  | 2,000円 | 27件  |
| 富良野東部全域      | 0円     | 0円      | 0円     | 0件   |
| (参考) 富良野市平均  | 6,200円 | —       | —      | 63件  |

### 【畑(普通畑)の部】

| 締結(公告)された地区名 | 平均額    | 最高額    | 最低額    | データ数 |
|--------------|--------|--------|--------|------|
| 富良野西部全域      | 2,100円 | 3,000円 | 1,000円 | 21件  |
| 山 部 全 域      | 2,700円 | 3,000円 | 1,800円 | 8件   |
| 東 山 全 域      | 2,400円 | 4,000円 | 1,800円 | 31件  |
| 富良野東部全域      | 1,900円 | 2,000円 | 1,700円 | 17件  |
| (参考) 富良野市平均  | 2,300円 | —      | —      | 77件  |

※1 データ数は、集計に用いた筆数である。

※2 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。

※3 データ数5件未満は情報提供対象外とする。

※4 富良野東部全域は八幡丘・富丘・布礼別・麓郷区域とする。

※5 富良野西部全域は山部・東山・富良野東部全域を除いた地域とする。